

日本海員協和會

10.1.31
5/24

吾が帝國ノ國際的地位ガ今ヤ世界五大國ノ一トシテ盛名ヲ贏チ得タル所以ノモノハ種々存ズベシト雖ドモ一ニ海運業ノ發展ニ歸スベシ更ラニ常ニ國民的元氣ニ滿テタル勇敢ナル海員ノ海外的壯志アル所以ニ外ナラズ

據ツテ此ノ秋ニ當リ大同團結シテ國際的海員勞動問題ヲ研究シ勞動正義ノ眞實ニ悖ラザラン事ヲ期シ日本海員ノ向上ニ健闘セント

事業

- 一、本會ハ神戸市元町七丁目二十番邸ノ六二本部ヲ置ク
- 一、本會ハ大正九年一月十日發會シ同年四月二日遞信省ノ公認ヲ經タリ

- 一、本會ハ會員ノ乗船ヲ無料ニテ紹介ス
- 一、本會ハ海員ノ實費休養所ヲ設ク(目下金七拾錢)
- 一、本會ハ各汽船會社ト各乘組員トノ諒解ヲ求ム
 - 勞資ノ協調ハ永遠ニ不可能ナリト段クモノアリ然レドモ勞資ノ確執ヲ緩和スルニハ幾多ノ方法ヲシトセズ本會ハ其ノ間ニ立ラテ其ノ任ニ當ルベシ見ニモ内ニモ國境ノ港ニ勞資ヲ置クヲ許サズ

10.1.31

日本海員協和會々規

(領 綱)

- 一、吾人ハ我帝國ノ大木ニ鑑ミ光輝アル俊威ノ發揚ヲ海上ニ期ス
- 一、吾人ハ世界向ニ海上ノ智識技術ヲ練磨シ一切ノ區々タル國境ノ關係ヲ超越セラル見地ニ於テ勞資ノ眞意義ヲ諒解シ伴セテ各所屬國體ノ結束ヲ堅クシ同時ニ海外ノ同種團體ト氣脈ヲ通シ相互提携シテ國際的海上能率ノ増進ヲ圖リ徹底的ニ產業ノ振興ニ專念シ國家並ニ社會ニ對シ海上ニ對スル必要ナル施設ヲ要求シ海上眞純ナル向上開發ニ嚆矢シ以テ人類生存ノ大義ヲ完フセシ事ヲ期ス
- 一、失業者ノ救濟ニ關シテハ特ニ勞資ノ協調ヲ圖リ改善擁護ノ機關タルコト

- 第一章 總 則
- 第一條 本會ハ日本海員協和會ト稱ス
- 第二條 本會ハ運信省ノ公認ニ依ル團體ヲ基礎トシタル加盟團體及ヒ勞資間ノ會員ヲ以テ組織ス
- 第三條 本會ハ本都ノ神戸市ニ置キ事務所ヲ擴張神戸ノ武所ニ支那ヲ橫濱ニ設ケ本會ノ發展ニ進ミテ適當ノ場所ニ支部又ハ出張所ヲ設ク
- 第二章 目的及ヒ事業
- 第四條 本會ハ本會綱領ノ精心ヲ貫徹スルヲ以テ目的トス
- 第五條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ
 - 第一 次 事業
 - (イ) 實費海員寄宿舎ノ設立
 - (ロ) 乗船ノ媒介